

8/7

(水)

18:30~20:30

vol.1

「職人の技を生かし、革新に挑む」 伝統×新化

ふくしまワークセッション

「田舎暮らしがしたい、地方に興味がある、地元でUターンしたい」でも、気になる地方のお仕事事情…
昨年度から人気のこのイベントは毎回異なるテーマでゲストをお招きして、ふくしまの様々な働き方をご紹介。
『移住や二地域居住といったライフスタイルを身近に感じていただきたい!』『ゲストや参加者同士の交流を通じての新たなアクション等につなげていただきたい!』そのきっかけづくりのイベントです。



今年度、第1回目は昨年も好評であった「伝統x新化」がテーマ。

これまでの100年とこれからの100年を繋いでいく伝統と洗練された職人技を生かし、従来の枠にとらわれないやり方で日本全国、世界に向けても活動中のお二人をゲストにお招きし、仕事や暮らしにまつわる話はもちろん、ここでしか聞けない情報をお話しいたできます!

日時 8/7(水) 18:30~20:30(受付18:00~)

会場 ふるさと回帰支援センター内 セミナールームA

住所 | 東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館ビル8F

交通 | 各線「有楽町駅」より徒歩1分

参加費 500円

右記QRコードから
ご応募ください



ゲスト

㈱矢澤酒造店

矢澤真裕さん

東京都に生まれ育つ。国家公務員となるが、日本酒好きが高じてついには江戸時代から続く酒蔵を継ぎ9代目当主に。仕込み時期は福島県矢祭町に住み、蔵人として蔵に立つ。利酒師や全国に300人程しかいない酒匠の資格を持つ。



野沢民芸・絵師

早川美奈子さん

高校卒業後に入社、先輩方から技術を教わり、デザインは独学で身につける。お土産物屋の民芸品という枠にとどまらず、多様な業界とつながり、自分たちの思いや作品を多くの方に知ってもらいたいと国内外で活動を続けている。



ファシリテーター

みくるべ

三廻部麻衣さん

大手アパレル勤務後、東日本大震災を機に復興庁へ転職。2016年に福島市へ移住し、(一社)ふくしま連携復興センターにて避難者の支援等に携わる。現在は都内のTregion(株)で東北のファン作りの為のイベント運営を手掛け、福島や東京の二拠点生活を送っている。



参加
ポイント

- ・参加者同士でゆるくつながれる
- ・「ここでしか聞けない情報」が聞け、ゲストとの交流が楽しめる

イベント終了後は首都圏と福島をつなぐコミュニティ「ふくしまぐらし」LINE公式アカウントに登録しよう

ワンコイン
500円
福島の美味しい県産品、試食付き

ふくしま
ワークセッション

FUKUSHIMA WORK SESSION

主催:福島県 問合せ:イベント運営・受付(担当:㈱ぱど高倉 TEL.080-4632-3930 areainfo@pado.co.jp)

共催:認定NPO法人ふるさと回帰支援センター(東京オフィス2019年第410回ふるさと暮らしセミナー)